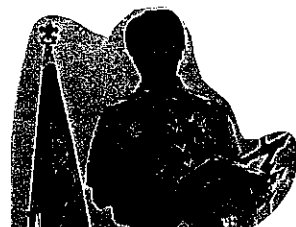


団行事

BP祭 2月20日

2月22日は、ボーイスカウト
ペーデン・パウエル卿の誕生日



飯田BS隊長より「アンノン・ソルジャー（無名のスカウト戦士）」
の話がありました。

アンノン・ソルジャー（無名のスカウト戦士）

太平洋戦争の末期、南洋の島々で日米両軍の死闘がくりかえされていたころ、南洋のある島に出征したソルトレーク市出身のアメリカ兵が、日本軍と戦闘を交えたさい、負傷して気を失い倒れてしまった。気がついたとき、友軍は引揚げたあとで、周囲にはだれもいなかった。そのとき、銃剣を手にとり、恐ろしい形相で突撃してくる日本兵の姿が目に入った。銃剣がのどもとに迫るのを見たとき、そのアメリカ兵はふたたび気が遠くなったが、その瞬間、彼は幼いときからボーイスカウトにはいつてもいたので、無意識のうちにボーイスカウトの敬礼……三指礼をしていた。

しばらくして、ふと気がついた。だれもいなかった。起きあがってあたりを見回すと、かたわらの木の小枝にぶら下がっている小さな紙片が目についた。ひろげてみると、英語でつぎのように書いてあった。

「自分もかつてはボーイスカウトだった。ボーイスカウトは世界の人すべてが兄弟だ。3つの誓いをあらわす“三本指”を見てスカウトとしての気持ちがいよみがえり、兄弟であり傷ついているきみを殺すことができなかった。手当をしておいた。1日も早く回復してほしい Good luck !!」

のち、負傷したこのアメリカ兵は本国に送還された。この話を聞いたそのアメリカ兵の父親は非常に感激し、これこそ真の兄弟愛であると、ボーイスカウトアメリカ連盟事務局長シャック博士に伝え、これが1952(昭和27)年4月19日、ソルトレーク市で開かれたアメリカ第7地区のボーイスカウト年次総会の席上、同博士から発表されたのである。その後、この話はアメリカのボーイスカウトの雑誌『スカウティング』『ボーイズ・ライフ』や新聞にも報道されて反響をよんだ。戦場でアメリカ兵の生命を助けたこの日本兵は、おそらく戦死したのではないかと思われるが……。

アメリカにおけるボーイスカウト運動の起こりは、名の知られない1人のイギリスのスカウトの善行からであったが、日本にも、同じような美しい話があったのである。ボーイスカウト精神をあらわす“三本指”から生まれた元日本兵とアメリカ兵のこの秘話は、ボーイスカウトアメリカ連盟本部から日本に派遣されたフィンネル博士によって明らかにされ、日本の新聞にも報道されて波紋を投げた。

のち、この波紋は日本中のスカウトの募金運動にまで発展し、久留島秀三郎らが中心になって、無名のスカウト戦士の記念像が「子供の国(神奈川県)」にできあがった。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

カブ隊 2組DL 日笠 邦彦

2時間という限られた時間でしたが、BP祭セレモニーに加え、ベンチャー隊が企画してくれたゲームを皆で楽しむことができました。BP祭は故ペーデン・パウエル氏の誕生日を祝福するイベントです。みんな、分かったかな(〇_〇)?

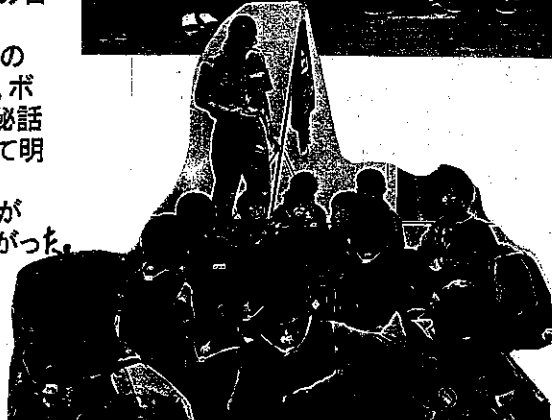
カブ隊 1組

ぼくがBP祭にさんかして一番心にのこったことは、部屋を暗くしてロウソクをかざった事です。組長と次長がしんげんにやっていました。そしてゲームの時に隊長とベアになれたのでうれしかったです。

カブ隊 2組

ぼくは、はじめてBP祭にさんかしました。何をやるのかと、思っていたら、ボーイ隊がいろんなゲームをしてくれて楽しかったです。とくにしりもじがおもしろかったです。あと、ろうそくがとてもきれいでした。

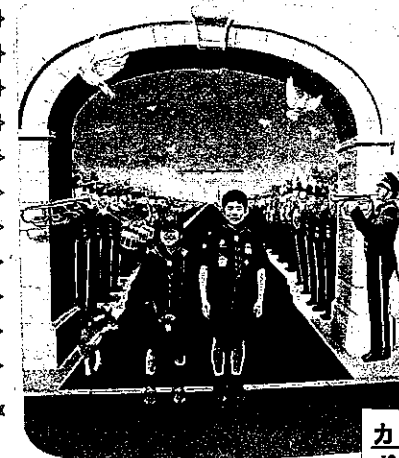
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



2月6日 CS隊 隊集会

長距離ハイク お台場

電車で大井町乗り換えで品川駅へ
 ここからファーストステージ6km
 品川中央公園、レインボーブリッジを渡り、第3台場へ
 歩き方の評価で、3組が1位
 第3台場でお昼を食べました 温かいコンソメスープ付でした
 セカンドステージ6km
 地図を頼りにクイズに答えながら、東京テレポート駅へ
 今回も制限時間内にどの組も到着できませんでした
 クイズの点数で2組が1位 総合でも2組が1位で優勝
 臨海線に乗り、大井町で乗り換えて帰りました



カブ隊 4組

ボーイスカウトで12キロあるきました。そのいちぶがレインボーブリッジでした。ながめがよかったです。

カブ隊 副長 中村 充

2月ながら比較的暖かい気候に恵まれた中、品川駅からレインボーブリッジを歩いて渡り、昼食用に用意したコンソメスープを温めて 出したところ、みんな本当においしそうにたいらげられました。
 昼食後は、クイズを解きながらお台場地区の中を組ごとに歩きました。
 12キロちょっとの長距離でしたが、みんな頑張って歩くことができたのでほっとしました。ただし、今回は船や公園、特に砂浜 などスカウトたちの気が散ってしまうコースだったため、全組タイムオーバーになってしまったのが残念でした。
 次は歩くのに集中できる修行のような(?)コースを考えようかな・・・。



カブ隊 2組

ぼくは長きよりハイクでいろんなところを歩きました。つかれたです。レインボーブリッジからは、鳥などいろいろなものが 見れました。ごはんのあとには草のところで歩いたり、さかかけ下りたりしました。楽しかったです。



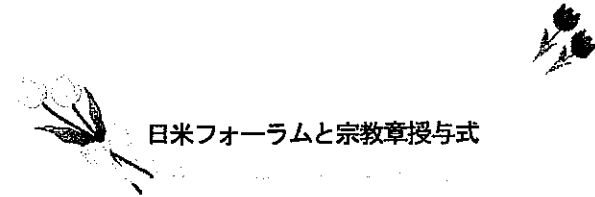
ビーバー隊ハイキング いちご狩り

2月6日

ビーバー隊ハイキング いちご狩りに行くよ!

ビーバー隊長 保科 深

2月6日、ビーバー隊は、自然、いっぱい、三浦半島にハイキング、いちご狩りに行きました。最寄り駅よりひとつ前で降り、長い登り坂を「いちご狩りの歌」を歌いながら、津久井浜観光農園を目指しました。ハウスの中はすごく暑いので上着を脱いで入ります。ビーバー達に食べた数を報告させました、永島副長の入念な下見で、れん乳、おかわり自由、制限時間が緩やかな農園を見つけてくださり、20個～60個の好成績をあげられました。野比海岸までのハイキング、歩道の周りの畑に、大根、キャベツ、ネギが有りビーバー達に観察させました。海岸で海に向かって大きな声でオーイをして、「大きな歌」を歌いました。ゲームをした後、昼食、帰りにきれいな貝を拾い集め、お土産にしました。天気に恵まれ、五感に響く楽しいプログラムでした。保護者の皆様、副長、お疲れ様、ありがとうございます。



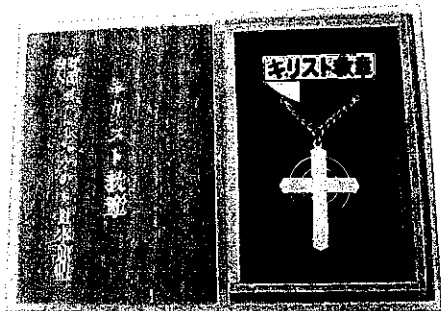
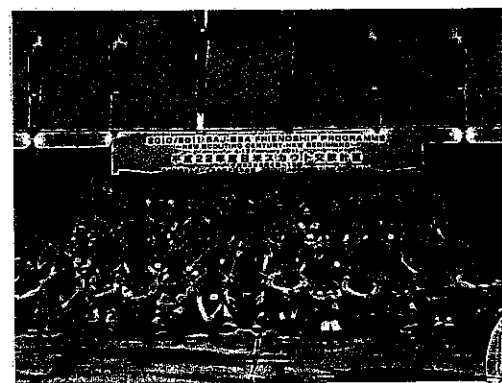
日米フォーラムと宗教章授与式

VS隊 江崎 広也

2月5～6日に成田で行われた日米フォーラムに参加してきました。これは41都道府県から代表スカウトが一人ずつと、アメリカからの28人のスカウトがグループを作り、基調講演、参考文書をもとに話し合いをします。今回は「新しい世紀・新しい始まり」がテーマでした。これについて日本代表、アメリカ代表がどのように達成していくかを話し合いました。僕自身、フォーラムと言うのは3回目になりますが、今回が一番楽しかったです。それは何故かという、これまでは世田谷や東京と言った同じような環境にいるスカウトとの話し合いでしたが、今回はアメリカ。国が違うので、育った環境やスカウト活動が違うので「こんな考え方もあるんだ」とか「話し合いの進行が上手い」など、たくさん感じる事ができました。2日間の話し合いの結果、僕たちのグループはテーマを達成するために「教育・リーダーシップ・ボランティア」、この3つの単語を導き出しました。これを誰でもなく、このフォーラムに参加した僕たちが進んで活動していきたいと思います。また、交流という面でも今回もたくさん友人ができて、現在もほとんどのアメリカ人スカウトと連絡を取っています。学ぶことも多かったこのフォーラムの経験を様々な場所で活かしていきたいです。

2月13日、四谷にある聖イグナチオ教会でキリスト教章(カトリック)の授与を受けました。4月からカトリックについて学ぶプログラムをやってきましたが、一番心に残ったのは、山谷地区でホームレスの方々に食料や毛布、生活用品を配るといった奉仕活動でした。僕は剃刀を手渡しました。この活動を通じて、ホームレスの方々も一生懸命に生きている、僕らと何ら変わらない人たちであるということを感じ、僕は心を打たれました。差別されるべきではない、僕らと何が違うのか? 物を渡すたびに発せられる「ありがとう」という言葉。普段から聞きなれているはずなのに、とても重く感じました。この活動をする機会はないと思います。しかしながら僕はこの日のことを決して忘れることはないでしょう。キリスト教章を胸に着けるたび、必ずこの日のことを思い出し、世の中にはこんな思いをして生活している人が、近くにいるんだということを忘れずに、日々の活動をしていきたいです。

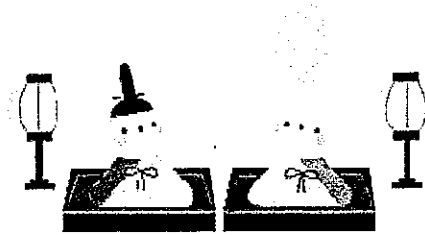
※ 宗教章プログラムとは?
ボーイスカウトではスカウト一人ひとりが信仰心をもつことを奨励していて、ボーイスカウト連盟が認定した基準をクリアした者が与えられる。富士章を取るのに必要で、宗教章は指導者になった後でも制服への着用を許されている。ちなみに世田谷5団で授与を受けたのは初めて。



個人宝筒



3月 活動予定



ビーバー隊

- 3月6日(日) 隊集会 アイスクリームを作ろう!
 集合 9:30 九品仏交番裏 制服正帽
 (リーダーは9:00に奥沢地区会館調理室集合)
 解散 12:00 九品仏交番裏
 持ち物 制服制帽着衣(特にネッチを忘れずに!),
 ビーバーノート、雨具、筆記用具、ハンカチ、ポケットティッシュ
- 3月13日(日) 地区行事 世田谷地区 50周年記念合同ラリー
 集合 8:30 九品仏交番裏 制服正帽
 (朝早いですが時間厳守をお願いします)
 (電車で成城学園へ移動します)
 解散 15:30 九品仏交番裏
 持ち物 制服制帽着衣(特にネッチを忘れずに!),
 ビーバーノート、筆記用具、ハンカチ、ポケットティッシュ、雨具、水筒、
 弁当(おにぎり)、シーターポン



カブ隊

- 3月6日(日) 隊集会 スケート大会
 集合 9:00 九品仏交番裏
 解散 14:30 同上
 ネッチ着用、正帽、長ズボン、防寒着着用(制服不要)
 持ち物 7つ道具、水筒、カブ弁当、手袋
 - 3月13日(日) 隊集会 世田谷地区結成 55周年記念合同ラリー 成城学園
 集合 8:30 二子玉川駅改札前
 解散 15:45 同上
 制服正帽 持ち物 7つ道具、水筒、カブ弁当、武器、うわばき
- リーダー会議 3/19(土)19:00奥沢地区会館③



ボーイ隊

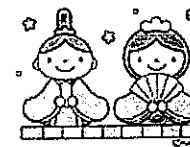
- 3月6日(日) スキー訓練キャンプ事前集会
 時間:9時~12時 場所:奥沢地区会館第2会議室
- 3月6日(日) スキー訓練キャンプ事前保護者会
 時間:18時~20時 場所:尾山台地区会館第1会議室
- 3月13日(日) 世田谷地区ラリー
- 3月19日(土)~21日(月) スキー訓練キャンプ



清掃奉仕

3月20日 8:30
奥沢駅 集合

4月17日 8:30
上野毛駅 集合



ベンチャー隊

- 3月1日(火) ベンチャー ラウンドテーブル(弦巻区民センター)
- 3月6日(日) スカウトキャンプ講習会(池上本願寺)説明会
- 3月6日(日) 富士章アワード発表(NYC:代々木青少年センター)9:30~11:30
- 3月13日(日) 地区50周年合同ラリー(成城学園)9:00~15:00
- 3月13日(日) 地区ベンチャー集会(成城学園)15:00~18:00
- 3月13日(日) 地区ベンチャー運営委員会(上祖師谷)18:00~21:00
- 3月12日~13日 スカウトキャンプ講習会(池上本願寺)8:30~17:00
- 3月19日(土) キリスト教章講習会(カトリック田園調布教会)
- 3月21日(月) 東京連盟ベンチャーアフターフォーラム(NYC:代々木青少年センター)
- 3月26日(土) 隊集会(奥沢B)17:00~19:00
- 3月27日(日) 地区ベンチャー集会⇒日本連盟山中野営場下見 8:00~16:00
- 3月26日~27日 世界ジャンボリー第一回事前集会(三鷹:日本連盟スカウト会館)



会議報告

- 団委員会・団会議 2月7日(月) 20:00~ 尾山台地区会館第1会議室
- 育成会役員会 2月7日(月) 10:00~ 等々カブリヤン

会議予定

- 3月7日(月) 団委員会・団会議 20:00~ 尾山台地区会館第1会議室
- 3月9日(水) 育成会役員会 10:00~ 等々カブリヤン
- 3月29日(火) 広報委員会(さくら編集)9:00~ 奥沢地区会館第3会議室



今月は活動費の集金月です。
3/1~3/10 迄に振込をお願いいたします。

